

令和6年4月11日

No.0179



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

2023-2024年度RI会長

Gordon R. McNally

プログラム

「Best Walk, Enjoy Walk」 スタジオジョイ 田中 真理子先生

今月は母子の健康月間です。

委員会報告

「出席・ソング」
当番:入江・福本

本日のソングは「さくらさくら」です。

「親睦活動」
当番:中谷・宮崎

おめでとうございます。

結婚記念日 4月16日 福永博一会員

誕生日 4月16日 植田哲嗣会員

「社会奉仕」

創立5周年記念事業として明石市こども夢文庫8カ所(あさぎり、貴崎、西明石、大久保北、えいがしま、魚住、二見北、西二見)に図書を3月28日に寄贈完了いたしました。社会奉仕員会から500,000円、周年積立金から300,000円支出しました。

「前週プログラム」

「そもそもお葬式とは」 日蓮宗 本松寺 住職 釋 孝修氏



幹事報告

①次年度への「申し送りクラブ協議会」を5月16日(木)16時30分から本館3階「須磨の間」で開催いたします。新旧各委員長、入会3年未満の会員の方はご出席ください。

なお、資料作成用紙を本年度委員長にメールで送信いたします。4月25日(木)までに事務所にご提出ください。

②加古川中央ロータリークラブ「創立50周年記念誌」を回覧いたします。

③「財団NEWS 2024年4月号」を掲示いたします。

④「IFMRジャパン大会 北海道開催」のご案内を掲示いたします。

*****~~~~*****~~~~*****~~~~*****~~~~*****

前週の記録

「出席率」 4月4日 49名中 出席39名(出免者11名含) 82.98%

「メイクアップ」 柏木会員(4/4分PETS)

— 明石は子午線の町です。時間を守りましょう —

例会日 毎木曜日 18:00~19:00
例会場 シーサイドホテル舞子ビラ神戸
神戸市垂水区舞子町18-11
TEL (078)706-3711

事務局 神戸市垂水区東舞子町18-11
シーサイドホテル舞子ビラ神戸361号室
TEL (078)708-7674
FAX (078)708-7675
E-mail: akashihigashi-rc@cap.ocn.ne.jp

「ニコニコ箱」

- 松浦 寛 会員 .. 先週の花見例会では大森親睦委員長・加納会員のご尽力により素晴らしい例会となりました。感謝申し上げます。
釋孝修様、ようこそ明石東ロータリークラブへ本日の卓話宜しく願いします。
- 松田 洋子会員 .. 5周年記念講演会、記念例会・祝賀会、無事盛會に終わりました。そして「観桜会」お疲れさまでした。又明石3RC親睦ゴルフ大会では明石東ロータリークラブが優勝しました!! ありがとうございます。
- 西大條公一会員 .. はや20年、もう20年、次の20年後はどーしているでしょうか。
- 宮崎 年容会員 .. 本松寺の釋ご住職をお迎えして。お話し宜しく願い致します。
- 入江 恵子会員 .. いくつになっても誕生日は嬉しいものですね。有難うございます。
- 岸本 吉充会員 .. もう何年になるのか解りません。お互い青森と山形の間です。もう秋田(飽きた)です。
- 藪田 亘康会員 .. 結婚記念日のお祝いを戴いて。待ちに待った大谷の移籍1号ホームラン万歳!
- 石田 義裕会員 .. 3月5日に36回目の結婚記念日をおかげ様で夫婦元気に迎える事ができました。
- 加納由紀夫会員 .. 中谷さん独奏会に来て下さってありがとう。
- 森 颯三会員 .. 明石3RC親睦ゴルフコンペ団体優勝できましてありがとうございます。
- 中谷 佳弘会員 .. 4年振りに新卒者が入社しました。
- 高野嘉代子会員 .. 昨日アサヒ産業の職場見学に行かせていただきました。利用者さん7名の参加で、とても喜ばれていました。ありがとうございます。

*****~::~~*****~::~~*****~::~~*****~::~~*****

◎次週予告「KFCのこれまでの取り組みと当事者主体の居場所づくり」

NPO法人神戸定住外国人支援センターNPO部門シニアマネージャー 志岐良子氏
Hyogo Myanmar Community代表、ミャンマー語通訳・翻訳者 三好パンモモタン氏

*****~::~~*****~::~~*****~::~~*****~::~~*****

『ロータリー百話』より

第六話 募金箱

「恵まれない人たちに募金をお願いします」と若い男女が募金箱をもって立っています。そこへ、まず酔っぱらいが現れます。いろいろとからかいながらも、結局はなにがしかのお金を入れて立ち去ります。

次に「暴力団」と背中に書いた男がやってきます。「お願いします」と言われて、「うるさな!」と言ったが、ちょっと考えてから金を入れて立ち去ります。

次に、若い恋人たちが通りかかり、何も言わずに金を入れて立ち去りました。

その次に「ロータリアン」と背中に書いた男が通りかかります。

彼はいろいろと励ましの言葉をかけたり、褒めたりしたが、結局一銭も入れずに立ち去りました。

そのあとで、そばにいた乞食が立ち上がり、紙箱のなかの施しを受けた僅かな硬貨のなかから、一枚の銅貨を取り出して、募金箱に入れて黙って立ち去りました。

みなさんは、このジョッキングな寸劇を、どうお考えになるでしょうか。

決議二十三―三十四には「ロータリーの奉仕とは、奉仕の心をもって実践することにより、はじめて完結する」と言いきっております。

ロータリーの奉仕の主役は、あくまでロータリアンであります。

(「ライラ」での寸劇より)

— 明 石 は 子 午 線 の 町 で す 。 時 間 を 守 り ま し ょ う —